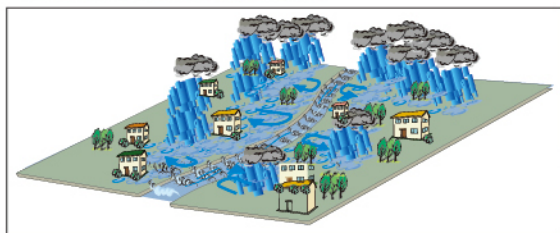


洪水災害情報について

次の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

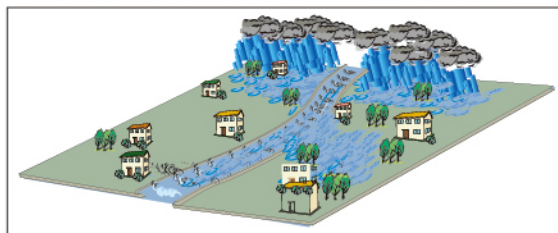
1 氾濫の種類（内水氾濫・外水氾濫）

●内水氾濫とはその場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水がはけきれずに溜まっておきる洪水です。川の水位が何mに達すれば警報を出すなどの対応が難しいため、注意が必要。



(5頁参照)

●外水氾濫とは大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を越える。あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれておきる洪水です。氾濫が起きると一気に水かさが増しますので、最大の注意が必要。



(13頁以降)

2 説明(外水氾濫)

●このマップで使用しているハザード情報は、柴田町に關係する2河川(阿武隈川、白石川)が大雨により氾濫した場合、洪水が想定される区域とその浸水の深さを示したものです。大雨による浸水の状況は1000年に1度の確率で発生する大雨をもとにシミュレーションしています。(13頁以降)

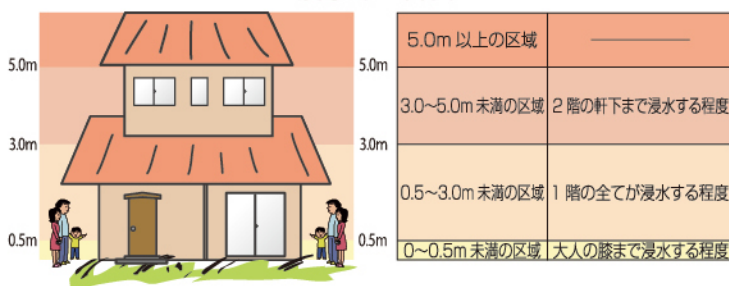
●雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水深となったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水することがあります。

●川が氾濫しない場合でも、低い土地などは浸水被害(床上・床下浸水など)が起こる場合があります。十分注意しましょう。

●ハザードマップの前提条件(13頁以降)

河川名	総雨量	想定頻度
阿武隈川	316mm (2日間)	1000年に1度 程度の大雨
白石川	465.7mm (2日間)	1000年に1度 程度の大雨

浸水深の目安



3 洪水情報の種類

洪水の危険性が高まった際に発表される情報

洪水注意報(気象庁)

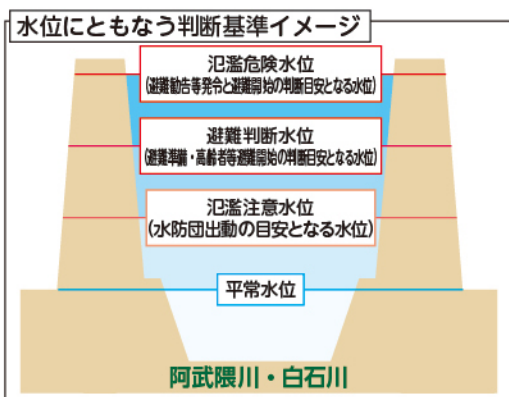
●洪水によって災害がおこる恐れがある場合、注意する予報。

洪水警報(気象庁)

●洪水によって重大な災害がおこる恐れがある場合、警告する予報。

指定河川洪水予報など

●阿武隈川(国管理)と白石川(県管理)については、洪水予報河川に指定されており、降水量や河川の水位をもとに、気象庁と河川を管理する国土交通省または宮城県が共同で水位の危険度を予測した「洪水予報」を発表します。



4 土のうステーションの設置について

●柴田町では、浸水被害の軽減を図るため、町民の方が必要に応じて、土のうを持ち出せるように「土のうステーション」を設置しております。

●鍵はかかっておりませんので、必要に応じて、必要な分だけを各自でお持ちください。

